

3-1 高速道路の主な被災概要

工 種	主な損傷箇所数
橋 梁 関 係	上部工 主桁の損傷：7橋 [12箇所] (仁井田川橋・八丁目橋・梅沢橋・大堀川橋・仙台東部高架橋・多賀城高架橋・利府高架Aランプ橋) 壁高欄の損傷：2橋 [2箇所] (仙台東部高架橋・多賀城高架橋)
	下部工 橋台の損傷：4橋 [4箇所] (西郷橋・折立橋・大堀川橋・多賀城高架橋) 橋脚の損傷：1橋 [1箇所] (利府高架Aランプ橋)
	橋梁付属物 支承損傷：11橋 [122基] (新滑川橋・西郷橋・原瀬川橋・折立橋・仁井田川橋・宮下川橋・八丁目橋・梅沢橋・野呂川橋・仙台東部高架橋・利府高架Aランプ橋) 伸縮装置損傷：6橋 [12箇所] (新滑川橋・西郷橋・折立橋・大堀川橋・仙台東部高架橋・多賀城高架橋)
土 木	のり面工の損傷 (延べ約1.4km：96箇所)
舗 装	段差・クラック・沈下 (1262箇所)
防護柵等	防護柵：10km 立入防止柵：25km 遮音壁：0.2km
施設設備等	管理用通信幹線の損傷：43km (49箇所中 マルケーブル関連14箇所、光ケーブル関連25箇所、その他10箇所) 建築施設の損傷：17施設 51箇所 (白河料金所・鏡石PA・郡山料金所・本宮料金所・安達太良SA・国見SA・村田料金所・三本木PA・古川料金所・長者原SA・一関料金所・山元料金所・宮城川崎料金所・五百川PA・仙台東料金所・仙台港北料金所) 電気施設の損傷：49箇所

高速道路の被災状況及び応急復旧（橋梁部）

仙台東部道路

仙台東 IC ~ 仙台港北 IC
仙台東部高架橋 P56



ジョイント部の段差



ゴム支承の破断



ベント設置状況



応急復旧（交通開放）

高速道路の被災状況及び応急復旧（土工部）

高速道路の被災状況



東北自動車道

福島飯坂 IC ～国見 IC 下り 274.6KP 付近

路面の亀裂・陥没・舗装下の空洞 L=52 m、W=0.5m、H=1.5m



高速道路の被災状況及び応急復旧（施設）

東北自動車道

三本木PA

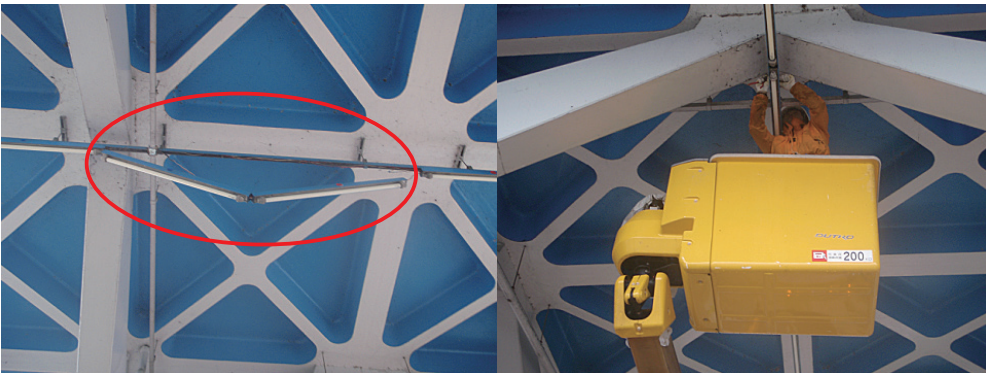
傾斜した照明ポールの撤去



東北自動車道

仙台宮城IC

ゲート上屋照明の脱落と撤去作業



東北自動車道

宮城川崎IC

外照標識の灯具の損傷と撤去作業



高速道路の被災状況及び応急復旧（休憩施設）

高速道路の被災状況

3-5 休憩施設の被災状況及び応急復旧

東北自動車道

下り鏡石 PA

建屋の沈下、床の段差



東北自動車道

下り長者原 SA

売店内 空調室内機 脱落



上り長者原 SA

受水槽 天井パネルの破損と応急シート養生



高速道路の被災状況及び応急復旧（停電と復電）

3-7 自家発燃料搬送と仙台管内の給油作業

東北内でのA重油、軽油の調達が困難であることから、NEXCO手配により、関西方面からA重油を主体に搬送を行った。搬送ルートは、NEXCO新潟支社協力のもと、新潟亀田、長岡を中継基地とし、会津事業所所員及び協力業者により、管内地下タンクへの備蓄ならびに仙台までの搬送を行うと共に東北支社管内では、当社調達による軽油の搬送を行った。

● NEXCOの燃料調達（重油 42,000ℓ）新潟亀田IC、長岡IC経由

関西支社管内 吹田・茨木 4,800ℓ、神戸 1,000ℓ

中国支社管内 支社 2,000ℓ、津山 2,600ℓ、三次 1,400ℓ、岡山 2,000ℓ、広島 800ℓ、米子 2,000ℓ、福山 4,000ℓ

九州支社管内 久留米 21,400ℓ

● NEXCOグループからの燃料調達 仙台へ

エンジ新潟（湯沢） 軽油 1000ℓ

中日本ハイウェイソグ
名古屋（金沢） 軽油 1000ℓ

● 東北支社管内 燃料調達

3/12 郡山事業所⇒仙台 ドラム缶 1400ℓ

3/13 北上事業所⇒仙台 軽油ローリー 2000ℓ

3/15 福島（管）⇒仙台 軽油ローリー 2000ℓ

停電が長期化する中、発電機への燃料供給が必須であり、特に仙台管内では連続した給油作業に追われた。協力業者（GS）のローリーにて、3/11から3/21まで連日 仙台事業所所員2名が巡回給油に携わっている。

